



こやうらっ子

自分を伸ばす～スマイル～



学校 HP <https://koyaura-e.edumap.jp>

追悼集会 ～わたしたちが 元気にするよ 小屋浦を～

西日本豪雨災害から8年を迎えた7月6日（月）、小屋浦小学校追悼集会を行いました。

初めに水害碑前で6年児童代表が献花をしました。そして、伝承ホール内に移動し、追悼集会を行いました。追悼集会では、全員で黙祷をした後、6年代表の児童が思いを述べました。最後に、伝承ホールに備えられている防災に関する映像を全員で観ました。

1年を通して、防災について学び、自分達にできることは何かを考えている子ども達ですが、そんな小屋浦の子ども達にとって、この日は特別な日です。8年前の災害で犠牲になられた方々へ思いを馳せるとともに、自分や自分の周りにいる大切な人たちの命は自分で守ろう、そして、自分たちの力で小屋浦を元気にしようと決意を新たにす一日となりました。



追悼の日 防災教室

小屋浦公園、伝承ホールで追悼集会を行った後、学校に戻り、「追悼の日 防災教室」を行いました。防災教室では、6年生が5年生の時から取り組んでいる防災セットづくりについて発表しました。そして、3・4年生、5年生が総合的な学習の時間に取り組んでいる防災学習の中間発表を行いました。3・4年生は「スマイル花壇」、5年生は「ハザードマップ作り」について、これまでに学習したこと、これからさらに学習していくことを発表しました。そして、お互いの発表を聞いた後、質問をしたり、感想を述べ合ったりしました。児童からは、「8年前の小屋浦のことや犠牲になられた方がいることを考えたりすると悲しくなります。だけど、二度と同じことが起こらないようにするために、自分達にできることをやっていかなければいけないと思います。」「災害はこれからもいつ起こるか分からないので、日頃から絆を深めて、自分やみんなの命を守れるようにしたいです。」という感想が出されました。防災教室の最後に、校長からは、「命を守るボタンをつなぐために伝承すること」「小屋浦を愛する気持ちをもっともつこと」「地域との絆を強めること」が防災や大切な人の命を守ることにつながるのだということが子ども達に伝えられました。

これからも、子ども達が自分や周りの人の大切な命を守ることができるよう防災学習に取り組んでいきます。



坂中学校職場体験

7月7日（火）から9日（木）の3日間、坂中学校の2年生4名が職場体験学習を行いました。3日間は授業参観や担任の手伝い、水泳の監視など、教員の仕事を体験しました。

そして、最終日の9日（木）4校時には、5・6年生に「防災カルタ」について授業をしてくださいました。授業では、防災カルタを作ったきっかけや防災カルタに込めた願い、苦労したこと、どう普及させたかなどを話してくださいました。「災害後、先輩たちがハザードマップを作ったのを知って、自分達も何かやりたいと思った」「災害は怖いことだけど、絶対に忘れてはいけないこと。楽しく学ぶことができれば、怖くないのではないかと思います。防災カルタを作ることにした」と、当時のことを振り返りながら防災カルタに対する思いも語ってくださいました。防災カルタを引き継いだ5年生は、防災カルタとともに、防災カルタを作った中学生の思いもしっかり引き継いでいこうと気持ちを新たにしました。

とても素敵な授業でした。小屋浦小学校の卒業生の成長を感じた嬉しい3日間となりました。



第1回学校運営協議会

6月24日（水）に、第1回学校運営協議会を開催しました。

学校運営協議会では、今年度の学校経営・学校自己評価についてご説明をさせていただき、委員の皆様からご意見をいただいた後、3校時の授業を参観していただきました。その後、学校と地域が共通の目標に向かって子ども達育ちを支えていくために、学校・家庭・地域それぞれの立場から、小屋浦の子どもがどんな子どもに育てほしいか、意見を出し合いました。「あいさつができる子」「思いやりのある子」「自分を大切にできる子」「好きなこと、得意なことを伸ばす子」「小屋浦が大好きな子」など、たくさんの意見が出されました。そして、小屋浦の目指す子ども像は「わくわく、ポジティブな子どもに!!」となりました。学校・家庭・地域が協働して、子ども達の「わくわく、ポジティブ」を支援していきたいと思えます。



わくわく
ポジティブな子どもに!!

非行防止教室

7月9日（木）に、海田警察署生活安全課の方、少年補導協助手員の方を講師としてお招きし、3～6年生対象の非行防止教室を実施しました。

テーマは、「SNSの危険と上手な付き合い方」でした。「悪口を書き込む」「写真を拡散する」「知らない人とやりとりをする。実際に会う」「ゲームに高額な課金をする」など、SNSにまつわる様々なトラブルを題材にした寸劇を鑑賞したり、海田警察署の方の講話を聞いたりして、どんな危険が潜んでいるのか、どう判断し行動すればよいのかを考えました。今や、私たちの生活には欠かせない便利な物となっているスマホやタブレット。子ども達は、これらを上手く使っていくには、約束を守ることが大切であるということを学びました。

夏休みは、子ども達がスマホやタブレットを使用する機会や時間が増えるかもしれません。ご家庭でも、SNSの正しく安全な使い方について話し合い、家庭内のルールを確認したり、見直したりしてみてください。

【児童の感想】

- ・スマホは便利だけど、LINEで怖いことがあると知った。タブレットも気を付けたい。
- ・デジタル機器の使い方を家族で話して、改めてみたい。



「インターネット あとがこわい」

- ㊦ 会わない
- ㊤ 撮らない
- ㊥ 画像を送らない
- ㊣ 個人情報を掲載しない
- ㊢ 悪口を書き込まない
- ㊡ いじめない

いよいよ明日から夏休み。2学期には、心も体も一回り大きくなった子ども達と再会するのを楽しみにしています！

終業式 児童代表の言葉

四年 児童

私が一学期にがんばったことは、複式学級です。私たちは、入学してから三年間、ずっと四人だけのクラスだったので、始業式の日に教室に入ったとき、机といすがたくさんあって、びっくりしました。

人数がふえ、学年もちがうので、最初は仲良くなれるかと心配でした。でも、一緒に給食の準備をしたり、休憩時間に遊んだり、スマイル花だんのお世話をしたりすることで、だんだん仲良くなっていきました。今では、とても仲が良くなり、毎日一緒に楽しく、同級生のように過ごしています。

また、授業も複式学級では、先生が一人なので、授業を自分たちで進めないといけません。最初は不安でしたが、学習リーダーが授業を進めたり、出た意見も、自分たちで黒板にまとめたりと、みんなで協力することで、だんだん慣れ、今では、自分たちでも授業を進めることができるようになりました。複式学級の授業を通して、意見を言う力、周りを見て行動する力などがついたと思います。二学期も複式学級でがんばりたいです。

そして、二学期には、宿泊学習があります。私は、宿泊学習に向けて夏休みに頑張りたいことがあります。それは、時間を考えて行動するということです。宿泊学習では、食事やお風呂の時間が決まっているので、時間を考えて行動しないといけません。だから、夏休みの間、一日の過ごし方を決めて、その決めた時間を守って行動しようと思います。夏休みにがんばったことをいかして、宿泊学習を成功させたいです。

お知らせ

○登校日は、8月6日（木）と8月24日（月）です。
通常通り、8時15分始業、**10時20分**下校です。

○2学期始業式は、9月1日（火）です。
4時間授業です。集団下校で**13時30分**に下校します。



ひとりで悩まないで...

夏休み中も相談窓口は開かれています。
困ったことがありましたら、ご相談ください。

24時間子供 SOS ダイヤル

0120-0-78310

ヤングテレホン広島（広島県警）

082-228-3993

こころのライン相談@広島県（広島県）

こころのライン相談@広島県	検索
---------------	----

※インターネットで検索してください。

ひろしまチャイルドライン
【18才までのこどもがかけるでんわ】

0120-081-812
0120-99-7777

